

# 新型コロナウイルス感染拡大に伴う 中小企業支援に関する緊急要望

令和2年4月3日

一般社団法人 福井県商工会議所連合会



## 新型コロナウイルス感染拡大に伴う 中小企業支援に関する緊急要望

この度の新型コロナウイルスは、同時多発的に世界中で発生し、リーマンショックやSARS・MARSを超えて、かつて経験したことのない、極めて大きなダメージを世界に与え、社会は先の見えない大きな不安感に覆われている。

福井県においても、感染防止に向けた企業活動の縮小、政府の自粛要請、学校の休業、また不安感からの消費意欲の減退などにより、大企業から中小・小規模企業に至るまで、飲食・サービス・卸小売業など業種・業態を問わず、企業活動は大きく縮小している。こうした状況が長引けば、地域経済はいずれ立ち行かなくなることは明白であり、早急かつ強力な対策が必要と考える。

福井県下7市の商工会議所では1月31日から、「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を設置し、経営に影響を受けた中小・小規模企業の相談に迅速に対応してきた。相談件数は3月に入ってから急速に増え、その内容は、飲食・宿泊等の予約キャンセル、イベントの中止、資材・商品入荷の遅れ等による売上機会の損失や、売上減に伴う資金繰りの逼迫といった相談が目立ち、特に小規模企業からは悲鳴とも言える相談が寄せられ、深刻さは日々増している。

また、福井商工会議所が実施した「新型コロナウイルス感染拡大による企業活動への影響調査」(実施時期:3月23日~25日)では、新型コロナウイルス感染症により約6割が「経営への影響あり」と回答しており、「今後懸念される」とした回答とあわせると9割を超え、今後さらに経営に与える影響は拡大していくものと推察される。

県におかれては、既に迅速果敢に様々な中小企業支援策を講じて頂いているが、この難局に立ち向かい、事業継続に奮闘する中小・小規模企業の窮状をご賢察賜り、下記事項を実現されるよう要望する。

## 記

### 1. 感染拡大防止・早期収束に向けた迅速・的確な対応

感染者が日々増加する中、中小・小規模企業は大きな不安とともに事業継続に向け必死に対応しているが、経済活動の急激な委縮など、この状況が長引けば、地域経済や企業経営は甚大なダメージを受けかねない。検査体制の増強や感染ルートの解明など県民の不安解消に向けて、より一層の感染拡大防止、早期収束に向けて果敢に対応されたい。

### 2. 感染者発生時の企業への支援（ガイドラインの策定・公表、消毒費用補助制度の創設）

感染者発生時に事業所において対応すべき事項を記載したガイドライン等を速やかに策定・公表されたい。また、感染者発生時の事業所の消毒、店頭在庫の廃棄等、保健所の指導等に基づいて義務的に発生する費用を支援されたい。

### 3. 円滑な資金繰り支援（条件変更先への支援、県経営安定資金の貸付期間・据置期間の延長）

民間金融機関・信用保証協会等に対し、積極的な新規融資や返済猶予等の既往債務の条件変更、条件変更先への資金繰り支援など、資金繰りの円滑化に向けて柔軟かつ早期に対応されるよう、引き続き周知徹底されたい。また、県経営安定資金について、当面の資金繰り安定の観点から返済期間7年を10年に、据置期間1年を5年とする措置を講じられたい。

### 4. 申請書類の大幅な簡素化・手続きの迅速化

県においては、セーフティネット機能の強化をはじめ各種助成金の創設など中小・小規模企業への支援策をいち早く講じておられるが、その効果が即効性を持って発揮されるよう、支援施策を利用する際の申請書類の大幅な簡素化と手続き、採択の迅速化を図られたい。

## 5. マル経融資の利子補給期間の延長と別枠分の対象追加

県におかれては、平成21年度より小規模事業者経営改善資金（マル経資金）の利子補給制度を設け、小規模事業者の資金繰り支援にご注力頂いているが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている小規模事業者に対し、現在の2年間の支払利子補給をさらに延長し、「3年間」に伸ばされたい。また、新型コロナウイルス対策の別枠分についても利子補給の対象とされたい。

## 6. 雇用調整助成金の県独自の上乗せ給付制度の創設

雇用調整助成金について、新型コロナウイルス関連で事業活動の縮小を余儀なくされている事業主の負担を軽減して幅広く利用できるよう、国の支給率に上乗せして、県独自の給付制度の創設を講じられたい。

## 7. 県税の申告・納付等の期限の延長

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、申告や納税が困難な中小企業に対して、法人県民税、法人事業税等の申告・納付等の期限の延長措置を講じられたい。また、事前の延長申請等ができなかった場合でも、延滞金等が課せられることのないよう配慮されたい。

## 8. 中小企業の新卒採用活動に対する支援

合同会社説明会は軒並み中止になっており、知名度の低い中小企業においては新卒採用に大きな支障が生じている。既に県におかれては中小企業を対象にWeb上で合同会社説明会を実施しているところであるが、感染リスクを極力抑えた小規模、少人数での合同会社説明会を今後複数回開催する等、中小企業の新卒採用の機会を提供されたい。

## 9. マスク・アルコール消毒液等の安定的な供給・確保

マスク・アルコール消毒液等は、日中業務に取り組む企業が店舗で入手することは困難な状況にある。しかし、業務上も感染拡大を防ぐために必要であり、早期、かつ安定的な供給を図られるよう、関係先に要請をされたい。

## 10. 販路拡大・設備投資など売上増に向けた支援施策の拡大

感染状況等を見極めつつ、地域経済を下支えしている中小・小規模企業が勇気を持って事業継続できるよう、引き続き、必要に応じて躊躇なく追加的な対策を実行するとともに、国の経済対策やタイミングを計りながら、需要喚起に向けた大胆な経済対策を今から検討・準備されたい。また、収束後、間髪入れず企業が対応できるように支援施策を早期に明確にされたい。

## 11. 官公需における柔軟な納期・工期等の配慮

官公需について、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小・小規模企業に対して、柔軟な納期・工期の設定、迅速な支払い、適切な予定価格の見直し、地元企業優先発注などの対応となるよう運用されたい。併せて、官公需以外についても、県から同様の趣旨の呼びかけを図られたい。

## 12. 自粛要請に伴い影響を受けた事業者への特段の支援

政府・地方自治体の要請を受けて、学校休業やイベント・宴会の中止に伴い損失を被る中小・小規模企業への支援に努められたい。

以上

令和2年4月3日

福井県知事  
杉本達治様

一般社団法人 福井県商工会議所連合会  
会頭 伊東忠昭

福井商工会議所  
会頭 伊東忠昭

敦賀商工会議所  
会頭 有馬義一

武生商工会議所  
会頭 山本仁左衛門

大野商工会議所  
会頭 稲山幹夫

勝山商工会議所  
会頭 荒井由泰

小浜商工会議所  
会頭 井田浩志

鯖江商工会議所  
会頭 黒田一郎